H28.2.24

アイン・ニトリ緩和医療学推進講座 主催

市民公開講座 「がんと共に、わたしらしく生きる」

講演プログラム

がんサバイバー・藤山とめ子氏、札幌清田病院の渡邊医師より それぞれ講演していただきました。

当事者の「生の声」は、皆さんの心に響くものがあったようです





来場者・169名。 60代以上の方が多かったほか ビジネスマンの方もちらほら







講演後のパネルディスカッションは 皆様から積極的に質問が寄せられ、 活発な議論が交わされました

市民公開講座 「がんと共に、わたしらしく生きる」

ブース展示

9つの団体に協力いただき、ブース展示を行いました。 各自、工夫を凝らした展示で、皆様にも大変好評でした。





当院"がん相談支援センター"のブース 左から田邑MSW, 木川MSW 会場内には、がんの小冊子を配架



出展者の中岡様。

手にしているのはハンドメイドの帽子

〈展示⑤:「あったらいいな」を叶える

オーダーメイド帽子>



アロマオイルを使ったハンドマッサージ 出展者・清水八恵様

<出展③: Yoga for cancer>





写真左から

<出展(1):北海道肺がん患者と家族の会>

く出展4:北海道がんサポートセンター

La Place>展示の各種資料

ブース展示②







オリジナルキャラクター"エイブリー"がお出迎え。 3Dプリンターで製作した車椅子チャームが人気 <展示⑥:にっぽんの福祉をかわいくしたい!>







<展示⑦~⑨〉 外見ケアをテーマにした展示。 お客様が途切れなく見学に訪れ、 出展者からは「喋り続けて大変でした。 嬉しい悲鳴です」とのコメントも



